

様式第一号

法人名 社会医療法人 明和会
 所在地 秋田市南通みその町3番15号

医療法人番号			
--------	--	--	--

貸借対照表
 (令和2年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	5,543,430	I 流動負債	3,211,687
現金及び預金	2,987,298	買掛金	830,773
事業未収金	2,443,676	短期借入金	875,000
たな卸資産	152,798	未払金	340,266
前払費用	20,975	未払費用	5,269
その他の流動資産	2,683	未払法人税等	2,000
貸倒引当金	△ 64,000	未払消費税等	6,342
II 固定資産	9,337,175	1年以内返済長期借入金	507,276
1 有形固定資産	8,610,610	1年以内返済リース債務	314,549
建物	4,715,720	預り金	54,662
構築物	78,211	賞与引当金	267,000
医療用器械備品	509,082	その他の流動負債	8,550
その他の器械備品	184,695	II 固定負債	9,894,598
車両及び船舶	25,824	長期借入金	5,737,528
土地	3,097,078	退職給付引当金	3,272,747
2 無形固定資産	330,318	役員退職慰労引当金	43,742
地上権	6,677	長期未払金	112,508
ソフトウェア	323,315	リース債務	728,073
その他の無形固定資産	326	負債合計	13,106,285
3 その他の資産	396,247	純資産の部	
長期貸付金	322,400	科目	金額
その他長期貸付金	322,400	I 積立金	1,774,320
役員等長期貸付金	23,608	圧縮積立金	364,946
その他の固定資産	53,239	別途積立金	65,000
貸倒引当金	△ 3,000	繰越利益積立金	1,344,374
資産合計	14,880,605	純資産合計	1,774,320
		負債・純資産合計	14,880,605

様式第二号

法人名 社会医療法人 明和会
 所在地 秋田市南通みその町3番15号

医療法人番号				
--------	--	--	--	--

損益計算書
 (自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		14,129,821
2 事業費用		
(1) 事業費	13,557,521	
(2) 本部費	434,047	13,991,568
本来業務事業利益		138,253
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		506,381
2 事業費用		624,453
附帯業務事業損失		△ 118,072
事業利益		20,181
II 事業外収益		
受取利息	324	324
III 事業外費用		
支払利息	154,467	154,467
經常損失		△ 133,962
IV 特別損失		
固定資産除却損	1,107	
その他の特別損失	210,861	211,968
税引前当期純損失		△ 345,930
法人税・住民税及び事業税		1,142
当期純損失		△ 347,072

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

- ・棚卸資産 最終先入原価法を採用しております。

2 固定資産の減価償却の方法

○有形固定資産

- ①平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物

- ・定額法を採用しております。

- ②上記以外の有形固定資産

- ・定率法によっております。

- ③所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

- ・リース期間を耐用年数とし、残存価額を0とする定額法を採用しております。

○無形固定資産

- ・定額法を採用しております。

3 引当金の計上基準

○貸倒引当金

- ・売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

○賞与引当金

- ・当法人は、従業員の賞与の支給に充てるため、当会計年度における支給見込額に基づき計上しております。

○退職給付引当金

- 職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。会計基準適用時差異は、15年の定額法により按分した額を費用処理しております。

○役員退職慰労引当金

- 役員退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

- 税抜き方式で処理しております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

①補助金の会計処理方法

○固定資産の取得に係るもの

・積立金経理により、圧縮記帳しております。

○運営費補助金

・補助対象の費用と対応させるため、事業収益に計上しております。

6 担保に供されている資産に関する事項

以下の資産は、短期借入金875,000千円、長期借入金5,515,104千円の担保に供しています。

建物	3,541,145千円
土地	1,832,770千円
計	5,373,915千円

7 固定資産の減損関係

当事業年度において、時価が減価した資産につき使用価値まで減額し、減損損失を計上しています。

(単位:千円)

場所	減損損失	当期末残高
秋田市中通六丁目321-4	15,424	9,731

8 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

①基本財産

(単位:千円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
中通総合病院 新築事業基金	31,097	0	0	31,097

②賃貸借処理をしたファイナンスリース取引

(単位:千円)

科目	リース料総額	未経過リース料
ソフトウェア	22,910	14,459
医療用器械備品	81,008	62,637
車輛	24,360	11,585
その他器械備品	31,278	19,327
計	159,556	108,008

③退職給付に係る会計基準の適用時差異の未処理残高及び処理年数

・未処理残高

(単位:千円)

	前期末残高	当期費用処理額	当期末未処理残高
未処理残高	2,736,118	195,437	2,540,681

・処理年数 15年

④有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りです。

(単位:千円)

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	3,141,822	-	3,097,078
建物	12,277,569	7,561,849	4,715,720
構築物	319,798	241,587	78,211
医療用器械備品	1,451,518	1,420,833	30,685
その他器械備品	565,068	519,446	45,622
車両及び船舶	14,050	13,566	484
合計	17,769,825	9,757,281	7,967,800

土地: 平成30年3月末 減損損失29,320千円計上 今期 減損損失15,424千円計上

⑤リース資産の内容

(単位:千円)

リース資産	金額
リース医療用器械	478,397
リース車輛	25,340
リースその他器械	139,073
リースソフトウェア	313,668